



開館記念特別展

国立民族学博物館所蔵資料による

北の色・形・文様

期 間 1991年2月17日(日)～3月24日(日)
場 所 北海道立北方民族博物館特別展示室
講演会 3月17日(日) 14時より当館講堂にて
講 師 スチュアート ヘンリ氏 (文化人類学)



北海道立北方民族博物館

〒093 北海道網走市字潮見313-1

Tel. 0152-45-3888

開館時間 9時30分から16時30分まで (入館は16時まで)
特別展示観覧料 小学生・中学生 50円 (30円)
高校生・大学生 80円 (50円)
一 般 250円 (200円)

※カッコ内は10人以上の団体の場合

期間中の休館日 月曜日、2月28日

ユーラシアから新大陸へ渡った人類はさまざまな地域や環境のもとで独自の文化を形成してきた。北アメリカの極北地域にはイヌイトが、また、北方針葉樹林帯から南には多様なインディアン諸族が生活してきた。これら民族の文化の違いや共通性は衣類や生活用具、儀礼用具などの物質文化にも示されている。

今回の特別展では、国立民族学博物館所蔵資料のなかから、アメリカの北方を中心に、各地域・民族の特徴と豊かな美意識、精神世界がうかがわれる「色・形・文様」をもった資料を展示している。



▲白樺樹皮製容器

東部森林領域：ミクマック

▼仮面

北西海岸領域：クワキウトル

▲パイプ

大平原領域：平原インディアン



▲カヤックスタンド

極北領域：グリーンランド・イヌイト

▲仮面

東部森林領域：イロクォイ

▲モカシン

亜極北領域：ナベスナ

